

かんら

# 議会だより

群馬県甘楽町議会  
令和2年4月15日

181号



インターネットからも  
閲覧できます!



富岡消防署甘楽分署  
(令和2年3月28日撮影)

## 令和2年3月定例会

第1回定例会……………	2～3	議会活動報告……………	12～13
討論……………	4～5	全員協議会報告、組合議会報告…	14～15
9人の議員が一般質問……………	6～11	かんらの四季を彩る風景、編集後記…	16

# 令和2年3月 甘楽町議会 第1回定例会

第1回定例会を3月6日(金)～12日(木)までの7日間開催しました。

町長から提出された同意案1件、議案32件について審議・採決した結果、すべて原案のとおり可決しました。

主な議件は、令和2年度各会計新年度予算(防災行政無線デジタル化整備事業費などを見込んだ一般会計ほか5つの特別会計、水道事業会計)、甘楽ふるさと館浴室建築工事、織田氏七代の墓御霊屋修景施設整備の工事請負契約の変更について(ともに工事施工内容の詳細が決定したことによる工事費の変更)、条例改正等です。  
また、最終日には9名の議員が町政について11問の一般質問を行い、閉会しました。

## 町長提出議案

### ◆令和元年度補正予算の認定 6件

- 一般会計(第5号)
- 国民健康保険事業特別会計(第3号)
- 介護保険事業特別会計(第3号)
- 農業集落排水事業特別会計(第3号)
- 公共下水道事業特別会計(第3号)
- 後期高齢者医療特別会計(第1号)
- ◆定款の一部改正 1件
- 甘楽郡土地開発公社定款

### ◆工事請負契約の変更 2件

- 甘楽ふるさと館浴室建築工事
- 織田氏七代の墓御霊屋修景施設整備工事

### ◆同意 1件

- 教育委員会委員の任命について  
：齋藤 耕一氏(秋畑)

### ◆条例の制定 1件

- 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

### ◆条例の廃止 1件

- 交通指導員条例

### ◆条例の一部改正 11件

- 町の特別職の職員で非常勤の者の諸給与支給条例
- 印鑑条例
- 国民健康保険税条例
- ふるさとづくり寄附金条例
- 高齢者等生活支援・介護予防事業費用徴収条例
- 水道事業の設置等に関する条例
- 給水条例
- 国峰簡易水道給水条例
- 那須及び秋畑簡易水道給水条例
- 小口資金融資促進条例
- 町営住宅管理条例

### ◆道路線の廃止

- 廃止 1路線

### ◆道路線の認定

- 認定 9路線

### ◆令和2年度予算の認定 7件

- 一般会計
- 国民健康保険事業特別会計
- 介護保険事業特別会計
- 農業集落排水事業特別会計
- 公共下水道事業特別会計
- 後期高齢者医療特別会計
- 水道事業会計



## 議員の賛否がわかれた審議議案

議席番号 議員名	1 山田 光男	2 堀口 博	3 白石 豊樹	4 吉田 恭介	5 横尾 稔	6 相川 忠夫	7 金田 倍視	8 黒澤 篤	9 中野喜久 勇	10 富岡 朝男	11 山崎 澄子	12 山田 邦彦	議決結果
議案第26号 令和2年度一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可
議案第28号 令和2年度介護保険事業 特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可
議案第29号 令和2年度後期高齢者 医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	×	可

※「○」は賛成。「×」は反対。「欠」は欠席。議長は通常採決に加わらないため「-」で表示。

※上記以外の議案については、すべて全会一致で承認されました。

## ◆令和2年度各会計予算を審議・可決しました

一般会計の主な重点事業は、防災行政無線デジタル化整備事業（現在の周波を使った放送ができなくなることに伴うデジタル化移行）、甘楽パーキングエリアスマートインターチェンジ整備事業（令和4年度末供用開始予定）、都市再生整備計画小幡第3期（織田公園周辺整備、楽山園内照明設備整備）、若者定住促進補助金（奨学金返済額の一部補助）などです。

また、水道事業会計は、白倉浄水場の大規模改修のため、資本的収入及び支出が大幅な増額となっています。

会計名		令和2年度予算額	前年度予算額
一般会計		52億6,700万円	52億8,200万円
国民健康保険事業		15億6,980万円	15億5,700万円
介護保険事業		13億3,270万円	12億1,130万円
農業集落排水事業		1億3,980万円	1億4,460万円
公共下水道事業		5億5,890万円	5億2,570万円
後期高齢者医療		1億4,860万円	1億4,070万円
水道事業	収益的収入	2億6,260万円	2億6,020万円
	収益的支出	2億4,030万円	2億4,300万円
	資本的収入	3億1,365万円	177万円
	資本的支出	5億1,174万円	1億6,246万円

# 討 論

## 議案第26号 令和2年度一般会計予算

**反対**

山田邦彦 議員

**賛成**

黒澤 篤 議員

本予算は、●若者定住のための施策や、●不妊、不育症支援等などの評価できる点はもちろんありますが、『子どもは町の宝』と言うなら、●給食費の無料化、●育休中の0歳、1歳児保育の実施、などをすぐ行うべきと考えます。

また、住民の切実な要望である、●ゴミ袋の他市町村並みへ値下げ●社会教育団体制度の導入●消防団の報酬増額●住宅リフォーム補助制度●商店リニューアル助成制度等々、手についていないものが多々あります。

また、消費税が一〇%に引き上がりましたが、国内外からそのやり方や実施時期が批判の対象となっています。

消費税は近代的な税制では「欠陥」と言われる「逆進性」があり、大問題です。史上空前のもうけを出している大企業や、「富裕層」が応分の税負担をすれば消費税を上げなくても十分賄えます。「社会保障のための財源」と言いながら、福祉、医療、年金など住民負担は増え、サービスは低下しています。

では、集まった消費税はどこに行ったのか、それは主に大企業の「減税」に消えました。

私たちが二〇一七年度までに納めた額は約三四九兆円です。同時期に法人三税は二八〇兆円減税されています。政府はさらなる減税を企んでいます。まったく道理がありません。

以上の理由で賛成できません。

新年度一般会計予算総額は、前年度比0・3%の減額予算です。町税収入が減額見込みの厳しい財政状況の中、経常経費の見直しや事業優先度が考慮され、また、財政調整基金を取崩さずに財政健全化にも配慮した編成です。

長年の重点事業・甘楽P.A.スマートIC整備事業等の実施による魅力的なまちづくりには引続き期待できますし、災害から町民を守るための情報伝達手段「防災行政無線デジタル化」整備の実施は、町安全安心メールと併せた運用で地域の防災対策に一役買うものとなります。また、新事業「奨学金返還支援助成金制度」では、将来町を支える若者をぜひ応援してほしいと思いますし、空家対策補助金制度には、危険空家の減少と地域の住環境の改善、防災対策の促進を期待します。

健康福祉分野では、妊娠期から出産後までの母子支援、若年者健診導入による町民の健康管理、高齢者世代の生きがいづくりや介護予防など、町民の暮らしを支える事業に予算全体の25%が計上されています。

この他少子高齢化対策や福祉対策、環境整備、産業振興、安全安心対策、教育文化振興など多岐事業にバランスよく予算配分されていることから、町第5次総合計画を進める上で、適切な予算であると判断し、賛成します。

## 請願審査結果

受付番号	件 名	申 請 者	審査結果
請 願 第1号	若い人も高齢者も安心できる全額国庫負担の最低保障年金制度創設を政府に求める（請願）	日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 女屋 定俊 同甘富支部支部長 泉部 昌司 紹介議員 山田 邦彦	趣旨採択
請 願 第2号	年金支給の各月支給を毎月支給に改める（請願）	日本年金者組合群馬県本部 執行委員長 女屋 定俊 同甘富支部支部長 泉部 昌司 紹介議員 山田 邦彦	趣旨採択
請 願 第3号	国に対し「刑事訴訟法（再審法）の改正を求める意見書」提出を求める請願書	日本国民救済会群馬県支部 会 長 吉野 晶 紹介議員 山田 邦彦	趣旨採択
陳 情 第1号	加齢性難聴者の補聴器購入に対する補助制度の創設と国に対し「加齢性難聴者の補聴器購入に対する公的補助制度の創設を求める意見書」提出を求める陳情書	新日本婦人の会富岡支部 支部長 泉部 正子	不採択

## 陳情第1号

**反対**

山田邦彦 議員

陳情内容は、住民の皆さんが切実に願っているもので、大変に深く理解でき、賛同できます。いわゆる「加齢性

# 討 論

## 議案第28号 令和2年度介護保険事業特別会計予算

反対

山田邦彦 議員

今まで家族や地域のために一生懸命働いていただいた人たちが、年を重ね、足腰や、脳の働きが悪くなり、「介護」を受ける立場になるのは、当然のことです。

日本は、六〇歳で還暦、七〇で古希、九九で白寿等々、みんなと一緒に長寿を祝う国を作ってきましたが、多くのハードルを越えないと「介護保険」が使えません。●利用料が一割とられる。●「認定」されなければ、サービスが受けられない。●サービスを受けているときでも保険料が取られる等々あります。

また、甘楽町では介護保険の利用率は約一三%で、ほとんどの人が介護保険料を払うだけで、全くお世話にならずに一生を終わることが明らかになっています。それなのに保険料は、六五歳以上の「第1号保険者」に対しては、「基準」の人で年間六一、二〇〇円と、安くありません。とくに第一段階の人は、「生活保護受給者等の方々です。私は、まず①国の負担割合を現在の二五%から、最低でも五〇%に増やし、保険料や利用料の減額・免除制度を作る。②保険料・利用料を支払能力に応じた制度に変える。③要介護1・2の人も特別養護老人ホームに入れる様にする。④介護・医療・福祉の連携で、健康づくりを進め、安心して暮らせる基盤整備を作ること。⑤「福祉は人」の立場で、介護労働者の労働条件を守り、



改善することが必要だと思えます。

もし、国や県がやらないようなら町独自でも行うべきだと思います。でも、そのプランは示されていません。また、消費税を上げても保険料が上がる。介護報酬がどんどん下がる。どこを見ても賛成できません。

賛成

金田倍視 議員

介護保険制度は、制度創設から19年が経過し、この間、要介護者やご家族が抱えてきた介護への不安や負担の解消、軽減の手助けとなり、広く町民にも理解され定着した制度となつています。

令和2年度は、第7期の介護保険事業計画の最終年度となり、「安心していきいきと暮らせるまちづくり」を将来像とした、本計画の総括を行う年度です。

特に現計画は、高齢者の自立支援と重度化防止、地域共生社会の実現を図る取り組みを推進しています。

本予算は、財源を確保しつつ、要介護者など介護サービスを必要とする方に、適切なサービスを提供できる予算額が計上されています。また、毎週開催の居場所や筋力トレーニング教室、おたつしや会など介護予防・健康づくりなどを目的とした地域の取り組みを実施する地域支援事業費も計上され、第7期介護保険事業計画推進のため、適切な予算額が確保されていると思えます。

以上のことから勘案して、今後も医療・介護・予防・生活支援を包括的に確保する地域包括ケアシステムの充実に向け、一層の取り組みを要望しつつ、本予算は適切なものと考え、賛成討論とします。

「難聴」は誰も避けることはできず、●生活の質を落とす大きな原因となります。●コミュニケーションの機会が減ることにより、脳の機能が低下し「閉じこもり」「寝たきり」「認知症」が発症することは昔からよく知られています。●社会的に孤立し、うつ状態に陥ることもあります。

そうならば、国保や後期高齢者医療、そして介護保険など色々なところでの出費もかさみ、本人もそうですが、家族や、町財政にも大きな障害となつて来ます。

聞こえの改善のためには補聴器の使用が欠かせませんが、補聴器は眼鏡と違い、大変高額な上に健康保険等が適用されないため、購入に係る費用負担は切実な問題です

「加齢性難聴」は、万国共通です。個人の責任、努力にさせてはいけないと思います。アメリカでは、国家資格を持つ「聴覚専門家」(オーディオロジスト)、ヨーロッパにはマイスター制度による「補聴器適合士」のような人がいて、高齢難聴者に寄り添うシステムがあります。残念ながら日本では、まだ国家資格の制度がありません。

ぜひ町におかれては、●「加齢性難聴」により補聴器を購入する際の補助制度を創設すること。また、●国として、「加齢性難聴」により補聴器を購入する際の公的補助制度を創設するよう意見書の提出をすることは大事なことです。●本陳情を「不採択」にすることに反対致します。

ここが聞きたい!  
町政を問う

# 「一般質問」

「一般質問」とは、議員が、町長をはじめとする執行機関に対して行う質問のことで、内容は行政全般にわたり、事務の執行状況や将来の方針などについて所信や疑問をただしたり、あるいは報告や説明を求めたりします。内容を要約して通告順（発言順）に掲載します。

## 9人の議員が発言

- ①新認定こども園に看護師の導入を 山崎 澄子 議員
- ②病児・病後児保育について 横尾 稔 議員
- ③通学道路の整備について 堀口 博 議員
- ④「子育てするなら甘楽町」の充実を 山田 邦彦 議員
- ⑤フィットネスジムを作り、一層のスポーツ振興を 山田 邦彦 議員
- ⑥マイクロプラスチックについての啓発を 山田 邦彦 議員
- ⑦情報セキュリティー対策について 山田 光男 議員
- ⑧空き家の活用について 白石 豊樹 議員
- ⑨御殿前レストラン（プレトリオ）の活用について 吉田 恭介 議員
- ⑩甘楽町第一中学校跡地利用について 相川 忠夫 議員
- ⑪町長選挙について 中野喜久勇 議員



## 新認定子ども園に 看護師の導入を

山崎 澄子 議員

■議員 幼稚園統合形態が発表されました。0～5歳までの子供の受け入れの認定こども園です。29年6月議会で「保育園に看護師の導入を」を一般質問しましたが「当面考えていない」とのことでした。

こども園に移行しての定員数は何名位でしょうか？

また、この機会に「看護師」の導入を図るべきです。

義務教育では養護教諭が配置されています。看護師と養護教諭では役割の違いはありますが、子供を不測の事態から守ることは同じです。子供や保護者が安全安心な日常を過ごす為にも導入すべきではないでしょうか。

■町長 新園の運営形態は、定員184人（205人（内未満児定員55人）として、現在園の設置運営事業者を公募しています。

看護師の配置は、幼児教育、保育現場の質をより向上させるために必要ですし、怪我の際の応急手当てや体調不良の際の看護、ウイルス

等の感染予防のための指導の観点からも、保護者ニーズも高いと考えます。今後、事業者選定審査において、看護師配置の計画がある場合はその分を配点し、子どもたちの健康管理に万全を期す事業者を選定したいと考えています。



町ホームページより(跡地利用計画図(案))



## 病児・病後児保育について

横尾 稔 議員

■議員 急速に進む少子化、人口減少対策には、多種多様な取り組みが重要と思われます。若い世代が安心して仕事と子育てが両立できる環境を整える必要があります。

子供が急な病気などで、保育所や学校にいけない時、保護者が仕事等で、やむをえず休みが取れなく、援助者も見つからない時に「病児・病後児保育」の必要性を感じます。

①「病児・病後児保育」に対する町の考えをお聞かせ下さい。

②町では「一時保育」実施していますが、利用状況をお聞かせ下さい。

■町長 ①現在策定中の子ども・子育て支援事業計画のニーズ調査でも病児・病後児保育を望む声があり、医療機関とも協議し、広域圏での実施を検討することになりました。また、定住自立圏構想でも、病児・病後児保育の広域化について連携して取りんで行くことが想定されています。

②かんら保育園における平成30年度の利用状況は、延117人。令和元年度は2月末現在で延99人です。また、令和元年度の子育て支援センター（ここにこキッズ甘楽）にお



## 通学道路の整備について

堀口 博 議員

■議員 国道254号白倉地区の信号機の廃止が決定したことは誠に残念であります。白倉神社鳥居から権現堂の間では過去に何人もの命が失われています。また、昨年4月頃のことですが、こまつやさんの前で女子中学生が事故に遭い、ドクターヘリで病院へ搬送されました。幸い大事に至らず、不幸中の幸いでした。

そこで質問です。鳥居周辺の対策ならびに、新屋地区からお願いしている北部地域からの通学道路の整備状況をお聞かせください。

①現在の信号付近の対策

②庭谷地区からの道路（白倉農免道路）

③造石地区からの道路（浅間堤通りの道路）

■町長 ①町を含む区域内は「みなし歩道」係者の要望が叶わず撤去決定されましたが、今後は横断歩道の存続や路面表示、富岡方面へ向かう車の右折禁止等の要望、周辺の視界確保などが提起されていることから、撤去までに町、中学校、警察関係者等で現地確認し、安全対策をして実施していきます。

②甘楽CC周辺の区画線などは県施工。白倉地区内は側溝修繕の実施や、中学校を東側に下ったT字交差点の改良を実施。中学校付近区



廃止予定の信号機



山田 邦彦 議員

## 「子育てするなら甘楽町」の充実を

■議員 出産直後の母親が産後うつや育児ノイローゼにならないように、…一瞬も目を離せない子どもや赤ちゃんを連れて出かけるには、各施設に赤ちゃんが安全にいられるように、●赤ちゃん用の椅子・ベッド●授乳室●トイレ内に椅子とベッド。●洋式トイレが必要。そこで、

■町長 ①文化会館はベビーチェア以外設置。その他比較的新しい施設等を中心とした約半数の施設におむつ替えベッド設置。学校は保健室設置。公民館・甘楽亭は和室等で授乳。おむつ替え等の対応可。公会堂・住民センターは全把握ができていないが、程度設置されています。

②「基準」を作り整備しては（民間も含め）。  
③町内の食堂や商店等々にも普及を進めることも必要だと思えます。どうお考えか。  
④その際には、町からの補助も考える必要があると思うがどうか。

①各施設に各設備の状況。ない所は設置すべきですがどうか。  
②「基準」を作り整備しては（民間も含め）。  
③町内の食堂や商店等々にも普及を進めることも必要だと思えます。どうお考えか。  
④その際には、町からの補助も考える必要があると思うがどうか。

①文化会館はベビーチェア以外設置。その他比較的新しい施設等を中心とした約半数の施設におむつ替えベッド設置。学校は保健室設置。公民館・甘楽亭は和室等で授乳。おむつ替え等の対応可。公会堂・住民センターは全把握ができていないが、程度設置されています。  
②先進自治体の状況等を調査研究し検討します。  
③各所の用途・規模・客層等をふまえ事業者により配慮されていると考えます。



福島北防災広場のトイレ

## フィットネスジムを作り、一層のスポーツの振興を

■議員 オリ・パラをきっかけにスポーツに親しむ人が増えると思います。現在では、「スポーツ権」が認められています。町には、基礎体力を培えるようなジムはありません。

①勤めや学校の行き帰りや、散歩途中でも気軽に使えるジムの設置をしてはどうか。  
②思い切ったプレーが可能なのでパフォーマンスの向上・怪我の防止・砂ぼこり防止・地球温暖化対策にも効果がある校庭の芝生化を進めてはどうか。  
③イギリスではヘディングが禁止されるようです。子どもを守るために禁止を国に求めはどうか。町でも禁止してはどうか。

■町長 ①機器の導入等に多額の経費を要することから町での設置は考えていません。  
②芝生化についてはメリットがあり、県でも来年度にモデル校を指定し、小学校の芝生化事業が実施されますので、その成果や教育現場の意見をふまえて検討します。  
③ご質問の英国ガイドラインは最近の報道であり、日本国内の禁止規則等の検討は日本蹴球協会ですら実施されるべきと考えますので、町



富岡市体育館のジム



## マイクロプラスチックについての啓発を

山田 邦彦 議員

■議員 今、『マイクロプラスチックの害』が取りざたされています。プラ包装は、生産地と消費地が遠いので、トラック便で運ぶ際、軽くて丈夫なプラ製品が選ばれました。その結果出るプラゴミを、町と住民の皆さんが、処理の間と費用を負担しています。

■町長 ①7月に始動する全国一律レジ袋有料化を契機に、町でもマイバック、マイボトル携行の啓発を行いましたと考えています。

②自然に帰る素材として、紙袋や分解性プラスチック素材が考えられますが、現状では代替商品がなく、新調するとゴミ袋単価が高くなり住民負担が増える可能性があります。当面の検討課題としたいと考えています。

③各所でプラ製品削減努力が進められています。

①住民の皆さんにプラ製品を買わない、使わないように啓発してはどうか。

②町指定のゴミ袋を「自然に帰る」素材に変えてはどうか。

③国の制度としてプラ製品を製造しないことを提案してはどうか。

④プラ製品を庭や農地、山林などに放置しないように、周知・啓発を行うってはどうか。



アクリル(プラスチック)でなく「アサ」(天然素材)で作られたタワシ



## 情報セキュリティ対策について

山田 光男 議員

■議員 昨年12月、廃棄処分になるはずの自治体の行政文書が収録されたハードディスクが、ネットオークションに不正に転売され、落札した人の情報提供で流失が発覚しました。

■町長 ①町情報セキュリティポリシーに則り、副町長を責任者とした町情報セキュリティ委員会を構成し、いざというときの体制を構築しています。また、職員への情報セキュリティ教育やルール運用、情報管理部門による管理・監視による日々の対応に取組み、情報漏洩等における対策に取組んでいます。

②情報データの取扱いには細心の注意を払う必要があります。町では廃棄処分方法を直接現地を確認した上で信頼できる県内業者へ廃棄処分

自治体において情報ネットワーク機器は、業務において大変重要な物であり、情報の管理は最大限の注意が必要です。行政機関や企業の機密情報の収集を目的とした、中古パソコンを購入する悪意を持った手口もあると言われています。そこで質問です。

①甘楽町の情報セキュリティ対策は

②廃棄処分に関するかどうか





## 空き家の活用について

白石 豊樹 議員

■議員 甘楽町の人口は、1999（平成11）年の15,106人をピークに減りつづけています。

人口減対策として、転入者を増やすために空き家を活用して、田舎暮らしを希望する方や外国人を含む就業希望者への住居確保等が考えられます。そこで甘楽町として、過去にも議題に挙げられた空き家活用対策を進めるにあたり以下の点についてお聞きしたい。

- ① 空き家活用可否調査の結果はどうか。
- ② 空き家（中古住宅）の斡旋を具体的にどのような方法で行っているのか。
- ③ その方法についての成果と課題をどうとらえているのか。

■町長 ① 空き家バンク登録数24件、うち契約成立等による登録解除物件12件、現在交渉中物件2件、紹介可能物件10件。賃貸希望が多い一方で売却希望も多く、住環境や価格等条件が適合しにくい状況。

② 職員が対応し、必要に応じて不動産や法律の専門家の指導・助言を仰いでいます。

③ 新年度に「空き家情報ネットワーク」を設置し、不動産業者と連携して



町ホームページより

空き家情報を一元化します。また、倒壊の恐れや周辺に悪影響を及ぼす空き家の除却補助金制度を新設し、生活環境の保全を図っていきたく考えています。



## 御殿前レストラン(プレトリオ)の活用について

吉田 恭介 議員

■議員 ① キッズルームの併設

子育て世代が気軽に利用できるよう、キッズルームを併設してはいかがでしょうか。来店者同士が交流を深められるほか、SNSへの投稿により認知度を高める施策等が実施できれば、さらなる集客アップも見込めると考えます。

② インバウンド（訪日外国人）向けの情報発信 料理を切り口とした旅行者の集客を図るため、たとえば甘楽産野菜でピーガン（完全菜食主義者）向けのメニューを考案し、インターネット上で情報発信するのはいかがでしょうか。

■町長 ① 新年度から運営業務全般を（一財）甘楽町都市農村交流協会に委託し、新メニューの開発・提供や営業形態の拡充等を検討します。キッズルームについては、設置できるよう関係者の意見を伺い設置を検討します。また、来客状況を考慮しながら庭園や和室等の未改装部分について整備促進することを考えています。

② 現在活用している県外国語ウェブサイトに新年度以降新構築予定ですので、それらを活用し周知の促進を図りたいと考えています。また、職





## 甘楽第一中学校 跡地利用について

相川 忠夫 議員

■議員 甘楽町では令和2年度当初予算の編成にあたっては町民の要望に応える予算編成を念頭に置き、第5次総合計画「KANRAAプラン・輝き」各種事業別事業計画に盛り込まれた重点施策について費用対効果・実施時期等を十分に考慮しつつ盛り込まれていると思えます。

- そこで甘楽第一中学校跡地利用は地元の皆様のご理解により富岡甘楽広域消防甘楽分署（令和2年4月1日開設）甘楽町の消防防災の拠点として完成をみます。その他の跡地について下記の実施計画について質問します。
- ① プール跡地の分譲予定
  - ② 幼稚園の統合計画（認定こども園）
  - ③ 多目的広場

■町長 ① 該当地を令和元年度中に郡土地開発公社甘楽町支所へ売却し、令和2年度以降、金井北住宅団地の売却状況をみながら事業着手する予定です。

② 平成29年2月、3月に開催した住民説明会でお示しした計画図案を参考に、認定こども園として令和4年4月の開園を予定しています。

設置運営事業者の公募を行っており、5月には事業者を決定する予定です。

- や駐車場の計画が確定した段階で、残された敷地の形状や用途、活用方法等を勘案し検討していくことになると考えています。



南西方向より撮影



## 町長選挙について

中野喜久勇 議員

■議員 今年の7月には町長選挙があり、町民の関心が高まりつつあります。そこで茂原町長にお尋ねいたします。

茂原町長は町長を四期務め、群馬県町村会長として活躍しており素晴らしい実績を残しました。

また、町政に対してもスマートインターの設置や県の工業団地の誘致を推進するなど多くの事業を行い実績を残しておりますが、五期目の町長選挙について出馬の意向があるか伺います。

■町長 応援してくださいました後援会の皆さん、ご支援をいただきありがとうございます。お願いたします。

まずは、残された任期を誠心誠意務めていきますので、よろしくお願いたします。

見を伺って判断をしたいと思います。考えております。そのため、今日この場でなく、もう少しのご猶子をいただきたく、ご理解いただければと思っております。





2月19日に開催された県町村議会議長会総会において、佐俣勝彦さん（前議長）および富岡朝男議長が県町村議会議長会表彰を受賞されました。



佐俣 勝彦 さん  
（前議長）  
議長在職4年表彰を受賞



富岡 朝男 議長  
議員在職10年表彰を受賞  
※議長・副議長換算あり

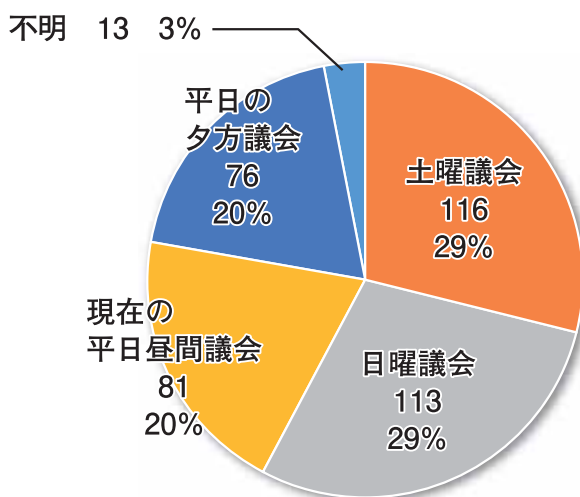
## 議会改革アンケートにご協力いただき ありがとうございました

議会改革推進委員会では、より開かれた議会を目指してアンケート調査を実施し、355名の皆さんにご協力いただきました。

アンケートのメイン項目として、議会を傍聴するなら議会開催時期はいつを希望するか伺ったところ、土・日曜日の開催を望む声が平日開催希望を上回る結果となりました。今後は、アンケート結果をもとに議会運営等について検証を行っていく予定です。

「議会開催の曜日・時間帯について  
～議会を傍聴されるとしたらどれですか～（複数回答可）」  
に対する結果▶

議会開催日時について



# 議会活動報告

## 東北地方からも甘楽町に注目！ 行政視察にお越しいただきました

1/21  
岩手県

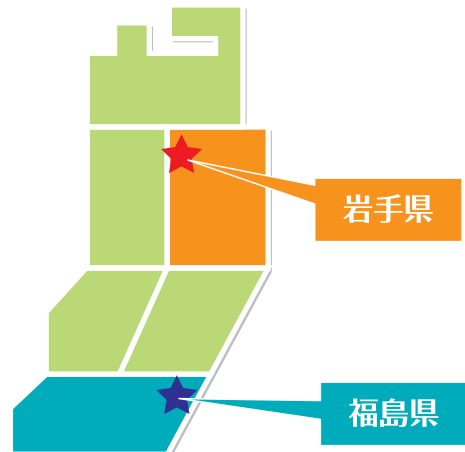
八幡平市議会  
会派等議員

### 視察内容

- 人口減少対策研究会による提言について  
平成 27 年 10 月に議会から町長に提出した提言書と、31 年 3 月に提出した再提言書について、最初の提言当時の背景や再提言に至るまでの経緯などについて研修されました。  
町議員全員で提言を行った点については称賛を受け、活発な意見が交わされました。
- 富岡製糸場が世界遺産になったことに伴う町の観光振興策について

### 視察人数

7 人



1/22  
福島県

浪江町議会総務  
常任委員会

### 視察内容

歴史を活用した町づくりについて

### 視察人数

6 人（随行職員含む）



## 次回の定例会は6月です(予定)

**6月5日(金)～11日(木)** <一般質問は、11日(木)の予定です>

本会議の会議録は、町ホームページの「甘楽町議会」でご覧になれます

<http://www.town.kanra.lg.jp>

議会を傍聴  
しませんか？

3月定例会の傍聴者は6人でした。皆さんも、ぜひ傍聴にお越しください。

詳しくは議会事務局までお問合せください。 ☎74-3131 内線310

## 日程（主な活動記録）

1月	2月	3月	4月
17日	5日	2日	1日
富岡警察署初点検	議会改革推進委員会打合せ会議	議会運営委員会	職員辞令交付式
議員協議会	富岡甘楽地方議会議員連絡協議会	議会広報常任委員会	教職員辞令交付式
20日	7日	3日	
富岡警察署初点検	富岡甘楽地方議会議員連絡協議会	空き家等対策推進協議会	
議員協議会	役員会	武者行列運営委員会	
23日	10日	6～12日	
富岡交通安全協会新年役員情報交歓会	県後期高齢者医療広域連合議会	令和2年第1回定例会	
24日	12日	10日	
歴史の風致維持向上計画推進協議会	議会改革推進委員会打合せ会議	議会学習会	
28日	14日	16日	
元日駅伝反省会	生涯学習推進協議会視察研修	子ども子育て審議会	
30日	17日	17日	
土地開発公社理事會	都市計画審議会	社会福祉協議会理事會	
31日	19日	22日	
観光協会理事會	県町村議会議長会定期総会	町消防団第1分団第2部詰所お披露目	
	20日	23日	
	議員協議会	都市農村交流協会理事會・評議員会	
	21日	25日	
	台風19号災害検証委員会	議会広報常任委員会	
	23日	26日	
	富岡消防署甘楽分署内覧会	甘楽ふるさと館浴室増築工事	
	25日		
	国民健康保険運営協議会		
	26日		
	歯科口腔保健検討委員会		
	健康づくり推進協議会		
	27日		
	富岡甘楽広域市町村圏		
	振興整備組合議会定例会		
	28日		
	富岡甘楽衛生施設組合議会定例会		
	富岡地域医療企業団議会定例会		
	観光協会総会		

毎月開催  
・小口融資審査委員会  
・例月出納検査

※新型コロナウイルス感染症防止対策のため、不要不急の会議・行事等は中止・延期されました。

## 全員協議会報告

### 議員協議会

- 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会定例会報告他5件

1月20日  
(月)

### 全員協議会

- 「令和元年10月台風第19号災害」検証委員会の設置について他15件

### 議員協議会

- 令和2年第1回定例会について他6件

2月20日  
(木)

### 全員協議会

- 防災行政無線のデジタル化について他23件
- 議員質問事項  
「COVID-19（新型コロナウイルス）について」

### 議員協議会

- 4月の議員・全員協議会について他7件

3月12日  
(木)

### 全員協議会

- 新型コロナウイルス感染症対策について11件
- 議員質問事項  
「防犯灯について」  
「学童保育について」

## 議会を傍聴して

民生委員（70代・男性）

甘楽町に移住して昨年まで町議選の投票機会がありませんでした。今回は自分の選んだ町議の皆さんの活躍を知るチャンスと考えました。最終日の本会議でしたので住民生活に密着した23件もの案件が一件一件挙手で採決されて行くのに驚きました。また9議員が一般質問に立ち、町長や役場幹部職員の説明を求め、真剣に議論している姿が印象に残りました。今回は学校や行事等に大きな影響が出ている新型コロナウイルスについて誰かから言及があっても良かったかなと感じました。

## 2/27 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合議会3月定例会

- 第1号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第2号議案 令和元年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合補正予算（第1号）
- 第3号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
- 第4号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合会計年度任用職員の勤務時間、休暇等に関する条例の制定について
- 第5号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定について
- 第6号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合証人等の費用弁償に関する条例の制定について
- 第7号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合特別会計条例の制定について
- 第8号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター建設等基金条例の制定について
- 第9号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計財政調整基金条例の制定について
- 第10号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合消防設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第11号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合火災予防条例の一部を改正する条例の制定について
- 第12号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センターの設置及び管理に関する条例の制定について
- 第13号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般廃棄物処理施設の技術管理者の資格を定める条例の制定について
- 第14号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般廃棄物処理施設の設置に係る生活環境影響調査結果の縦覧等の手続きに関する条例の制定について
- 第15号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合汚泥再生処理センター施設整備に係る総合評価審査委員会設置条例の制定について
- 第16号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について
- 第17号議案 令和2年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合関係市町村の負担金の分賦割合について
- 第18号議案 令和2年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合一般会計予算
- 第19号議案 令和2年度富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合衛生管理センター事業特別会計予算
- 第20号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合教育委員会教育長の任命について
- 第21号議案 富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合教育委員会委員の任命について

## 2/28 富岡甘楽衛生施設組合議会3月定例会

- 第1号議案 富岡甘楽衛生施設組合汚泥再生処理センター施設整備に係る総合評価審査委員会設置条例の制定について
- 第2号議案 富岡甘楽衛生施設組合特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について

※富岡甘楽衛生施設組合は、令和2年3月31日をもって解散し、令和2年4月1日から富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合と統合します。統合後も環境施設課として従前どおりの事務を継続します。

## 2/27 富岡地域医療企業団議会3月定例会

- 第1号議案 令和元年度富岡地域医療企業団病院事業会計補正予算（第1号）
- 第2号議案 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行等に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 第3号議案 富岡地域医療企業団企業長等の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例について
- 第4号議案 令和2年度富岡地域医療企業団病院事業会計予算

### 各組合の令和2年度負担金一覧

組合名 市町村名	負担金		
	富岡甘楽広域市町村圏振興整備組合		富岡地域医療企業団
	一般会計（事務費、救急医療対策費、消防費、看護専門学校費）	衛生管理センター事業特別会計（し尿処理）	
富岡市	9億7,328万円	1億1,197万円	3億3,312万9,000円
下仁田町	2億1,620万2,000円	—	—
南牧村	6,825万2,000円	—	—
<b>甘楽町</b>	<b>2億5,816万4,000円</b>	<b>1,459万7,000円</b>	<b>2,507万4,000円</b>
計	15億1,589万8,000円	1億2,656万7,000円	3億5,820万3,000円

かんらの風景9  
四季を彩る

# 金井・造石の桜、天引の桜・桃

■所在地 甘楽町大字金井、造石及び天引

写真は、天引川沿いの桜並木①と、白倉川沿いの桜並木②③および天引地内の桜・花桃の木④の3月末の開花の様子です。



①天引川(金井)沿いの桜並木

桜は古くから、農業の開始目安としてや心を癒す鑑賞花として日本人と日本文化に深く根付いています。また、桃は邪気を払う力をもつものとして、節句などにも珍重されてきました。

現在、世界中を巻き込む新型コロナウイルスの流行により、各地に混乱や深刻な影響が生じています。各地で対応に追われる中、どんなきも凜と咲き誇る木々の姿に「頑張れ、負けるな」と勇気づけられたような気がいたしました。



②③白倉川(造石)の案内板と桜並木



④天引川(天引)の桜・花桃

## 編集後記

「備えあれば患いなし」、古くから言われている諺である。しかし近年では災害に於いて「想定外」という言葉がよく使用される。今年の新型コロナウイルスの世界的大流行も想定外といえる災害であろう。

何事においても先ずは自助、自衛が大事である。共助、公助にはある程度の時間がかかる故に自身想定内の防備は必要である。

議員としては自己防衛、防災に留意し、共助、公助の協力を備えつつも、今は第一に新型コロナウイルスの早期終息を願うところである。

金田倍視 記

## 表紙の説明

3月末、富岡消防署甘楽分署が現在の役場南側から旧甘楽一中跡地へ移転し、新たに開署しました。

現在流行している新型コロナウイルス感染症対策のため、開署式は中止となりましたが、地域の消防防災、救急活動の拠点として新たなスタートを迎えました。

## 議会広報常任委員会

発行責任者  
議長 富岡 朝男

委員長	山田 邦彦
副委員長	山田 光男
委員	横尾 稔
	金田 倍視
	黒澤 篤
	山崎 澄子

皆様のご意見、ご感想をお寄せください。